

## ■事績

幼稚園の時に伊予柔道会で柔道を始め、中学3年の時には全国大会で準優勝。新田高校では2年生の時にインターハイ73kg級で優勝、3年生の時には講道館杯で準優勝を収めた。東海大学進学後は全日本学生大会を連覇し、講道館杯も優勝を飾る。世界の強豪が集うグランドスラムでは東京、パリ、リオデジャネイロと3大会を制覇。平成23年の世界選手権では準決勝で日本の第一人者、秋本啓之選手に大外刈で技ありを取って優勢勝ち。決勝でもオランダのデックス・エルモント選手に優勢勝ちで初優勝を果たし、一躍、ロンドン五輪の有力候補に躍り出た。

技に入るスピードと豊富な運動量が持ち味。一瞬の隙を突いて相手の懐にもぐり込み、スタミナのある寝技に持ち込むスタイルに加え、立ち技にも磨きをかけることで急成長した。相手に応じて変幻自在に対応する動きも強さの秘訣と称され、大学卒業後は、井上康生助監督（シドニー五輪金メダリスト）が所属していた実業団の強豪ALSOKに入社し、ロンドンを目指す。最高の大舞台に挑む姿に地元、愛媛県民の熱い期待が寄せられている。

## ■主な戦績

- ・全国中学校柔道大会 2位（平成16年）
- ・全国高等学校総合体育大会 優勝（平成18年）
- ・講道館杯全日本柔道体重別選手権大会 2位（平成19年）
- ・全日本学生柔道体重別選手権大会 優勝（平成21、22年）
- ・講道館杯全日本柔道体重別選手権大会 優勝（平成22年）
- ・グランドスラム・東京 優勝（平成22年）
- ・グランドスラム・パリ 優勝（平成23年）
- ・グランドスラム・リオデジャネイロ 優勝（平成23年）
- ・世界柔道選手権大会 優勝（平成23年）